

2025 年 5 月 1 日

報道関係者各位

コーユーレンティア株式会社

コーユーレンティア、「PASONA NATUREVERSE」に協賛

～「Well-being な社会」を FF&E レンタルで実現～

コーユーレンティア株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：梅木孝治、東証スタンダード：7081、以下「コーユーレンティア」)は、2025 年日本国際博覧会（以下「大阪・関西万博」）にて、株式会社パソナグループ（以下「パソナグループ」）のパビリオン「PASONA NATUREVERSE」に協賛および FF&E※レンタルで支援いたしました。開幕後、同パビリオンは、「動く iPS 心臓モデル」の展示が注目されるなど、各種媒体でも数多く取り上げられています。

今回、コーユーレンティアが担当した内容と取り組みについて紹介します。

【背景】

当社グループでは、「顧客を創造し社業発展 進歩を図り 社会に貢献する」を理念に、2005 年日本国際博覧会（愛知万博）や 2020 年東京オリンピックなどの大型イベントにおいて、FF&E レンタルや ICT ネットワーク構築で携わってきました。近年は、建設現場やイベント会場、オフィスに対し、一人ひとりが生き生きと働ける「ウェルビーイングな空間づくり」をご提案しています。

今回、コーユーレンティアは「Well-being な社会」を目指すパソナグループのパビリオン「PASONA NATUREVERSE」に協賛するとともに、バックオフィス等に対し、FF&E や ICT 機器などのレンタル・販売を担当いたしました。

【パビリオンの特徴】

本パビリオンは、「からだ」、「こころ」、「きずな」の3つをテーマにした展示を通して、「身体の健康」「心の健康」そして「社会の健康」を実現する「Well being な社会」を発信します。

<展示テーマ>

1. いのちの歴史ゾーン

- ・人間の持つ力の可能性、自然の力の偉大さ、進化のダイナミクスを表現した「生命進化の樹」を設置。

2. からだゾーン

- ・iPS 細胞や、iPS 心筋シートの技術を活用。生きた細胞から作成された「iPS 心臓」を展示。
- ・『未来の眠り』のあり方と、それを支える最新テクノロジーの可能性を発信。
- ・自走型マイクロロボットによる血管内治療や、山間部や離島等でも最先端の治療が受けられる「空飛ぶ手術室」などの『未来の医療』を展示。



3. ころ・きずなゾーン

・自然とテクノロジーが共生し、人々が思いやりの心でつながる、真に豊かな世界「NATUREVERSE」のショーを開催。

【大阪・関西万博における当社グループの事例紹介】

1. FF&E レンタル等で運営支援

当社グループは、2023年7月にグループ横断のプロジェクトチームを設置しました。各国のパビリオンや博覧会協会棟の執務エリアなどにおいて、FF&E および ICT 機器のレンタルに加え、ネットワーク構築にも携わりました。



2. ベルギーパビリオンの施工

関連子会社の ONE デザインズ株式会社が、ベルギーパビリオンの施工を担当。同パビリオンは、生命を生み出す「水」と「細胞」をテーマにデザインされています。

4月22日配信の関連プレスリリース▽

<https://www.koyou.co.jp/news/img/c28cd06e8a5793086eae14b0439a7197ddfeaaa4.pdf>

【今後の展開】

当社グループでは、今回の大阪・関西万博で培った経験を活かし、2026年に愛知県で開催予定の「第20回アジア競技大会」など、さまざまな国際イベントやスポーツ大会にも取り組んでまいります。

※FF&E は Furniture（家具）、Fixture（什器）&Equipment（備品）の略称です。

以 上

【パビリオンについて】

■名 称：PASONA NATUREVERSE

■コンセプト：いのち、ありがとう

■テーマ：からだ（医療/食）、ころ（生きがい/思いやり）、きずな（働く/互助）

■延床面積：約 2,285 m²

■展示物：①いのちの歴史ゾーン

②からだゾーン

③ころ・きずなゾーン

■場 所：西ゲートゾーン

【本リリースに関するお問い合わせ先】

コーユーレンティア株式会社 IR 広報室 TEL：03-6478-9724 E-mail：koho@koyou.co.jp